平成27年度市民参加型外部評価　評価結果一覧

No	対象事業	行政評価委員会の評価結果		評価区分	参考とした意見		
		評価	評価の理由		外部評価委員の評価（50点）	外部評価モニターの評価（50点）	合計点
1	保護地区等奨励金	**要改善**	緑の保全や緑化、良好な住環境や都市景観を維持するために必要な取組であるが、相続等による指定地区の解除が増加傾向にあるため、補助の対象や手法を見直す必要がある。	要改善	40	34	74
				現行どおり	10	16	26
				廃止	—	—	—
2	郷土芸能事業費	**要改善**	郷土芸能を保存･伝承していくことは重要であるため、今後も取組を継続していく。普及公演など啓発に関する取組については現在、公共施設や保育所、各種学校、公民館に限定されているが、民間事業所や福祉施設など開催場所を拡大し、より多くの人に啓発することが必要である。	要改善	20	32	52
				現行どおり	30	18	48
				廃止	—	—	—
3	セーフコミュニティ推進事業費 （関連１）地域セーフコミュニティ活動推進事業費	**要改善**	市民の安心安全を確保する上で、重要な取組の一つであるため、今後も継続的に事業を実施する必要がある。しかしながら市民にとって取組が分かりづらく、今後より一層の周知･浸透を図る必要がある。また、本市の課題に合わせたきめ細かいプログラムを実施することで、より市民の安心安全を強化する必要がある。	要改善	30	30	60
				現行どおり	20	20	40
				廃止	—	—	—
4	（公財）厚木市勤労者福祉サービスセンター補助金	**要改善**	多数の企業が集まる本市にとって、構成比率の高い中小企業の勤労者の福祉増進を図ることは、中小企業振興を図るだけでなく、更なる地域経済の発展につながるため、大変重要である。市が補助する意義と財団が行う事業の内容が合致しているか検証を行い、補助目的が適正に達成されるよう改善を行うとともに、加入目標を定め、より一層の加入促進に取り組むよう改善する必要がある。	要改善	50	32	82
				現行どおり	—	10	10
				廃止	—	6	6
5	食育推進事業費	**要改善**	本事業は、食生活改善推進員（ヘルスメイト）を養成し、ヘルスメイトによる食育の推進を目的としており、事業は評価できる。しかしながら、市民の健康増進にどのように役に立っているか、事業の効果は他事業との連携により把握が可能であり、検証する必要がある。また、男性や若年層など、更なるヘルスメイトの増加に向け、魅力ある養成講座実施に向けた工夫が必要である。	要改善	40	36	76
				現行どおり	10	10	20
				廃止	—	4	4
6	まち美化推進事業費	**要改善**	本事業は、環境美化の向上と市民生活環境の保全を目的とし、ボランティア団体等と協働して美化を推進する重要な取組である。しかしながら、経費の大部分が年末美化清掃に充てられており、地域美化清掃も含め、より効果的に実施できるよう、1年を通した美化活動計画の更なる充実が必要である。また、まち美化を推進するため、規制看板等の設置もやむを得ない場合があるが、設置に際しては周辺の景観を損ねないデザイン等になるよう配慮が必要である。	要改善	40	38	78
				現行どおり	10	12	22
				廃止	—	—	—
7	プラネタリウム自動演出装置プログラム制作事業費 （関連１）子ども科学館運営事業費 （関連２）子ども科学館維持補修事業費	**現行どおり**	市独自のプログラムを制作したり、ネーミングライツ契約により財源確保に努めたりしていることから、現時点での評価を「現行どおり」とする。なお、今後は、プラネタリウム観覧料について、近隣市等の動向や子どもへの教育効果を総合的に勘案した料金設定となるよう配慮するとともに、利用者増加のための方策を研究する必要がある。	要改善	20	16	36
				現行どおり	30	32	62
				廃止	—	2	2
8	あつぎ健康相談ダイヤル24事業費	**要改善**	24時間体制で健康に関する相談を受付けることは、安心して生活を送るために必要な取組の一つであり、今後も継続的に事業を実施する必要がある。シールやチラシ以外にもマグネットを配布するなど、周知方法の工夫が求められる。また、今までの相談の傾向から相談頻度の高い内容について他事業と連携して対策を講じたり、相談できる内容を精査したり、対象者を絞るなど、更なる改善の余地がある。	要改善	30	28	58
				現行どおり	20	18	38
				廃止	—	4	4

委員＝５人　　モニター＝25人（Ｎｏ．４以外）
24人（Ｎｏ．４）

※外部評価委員１人10点、外部評価モニター１人２点として計算しています。
No.4のみモニターが24人のため、合計が98になります。